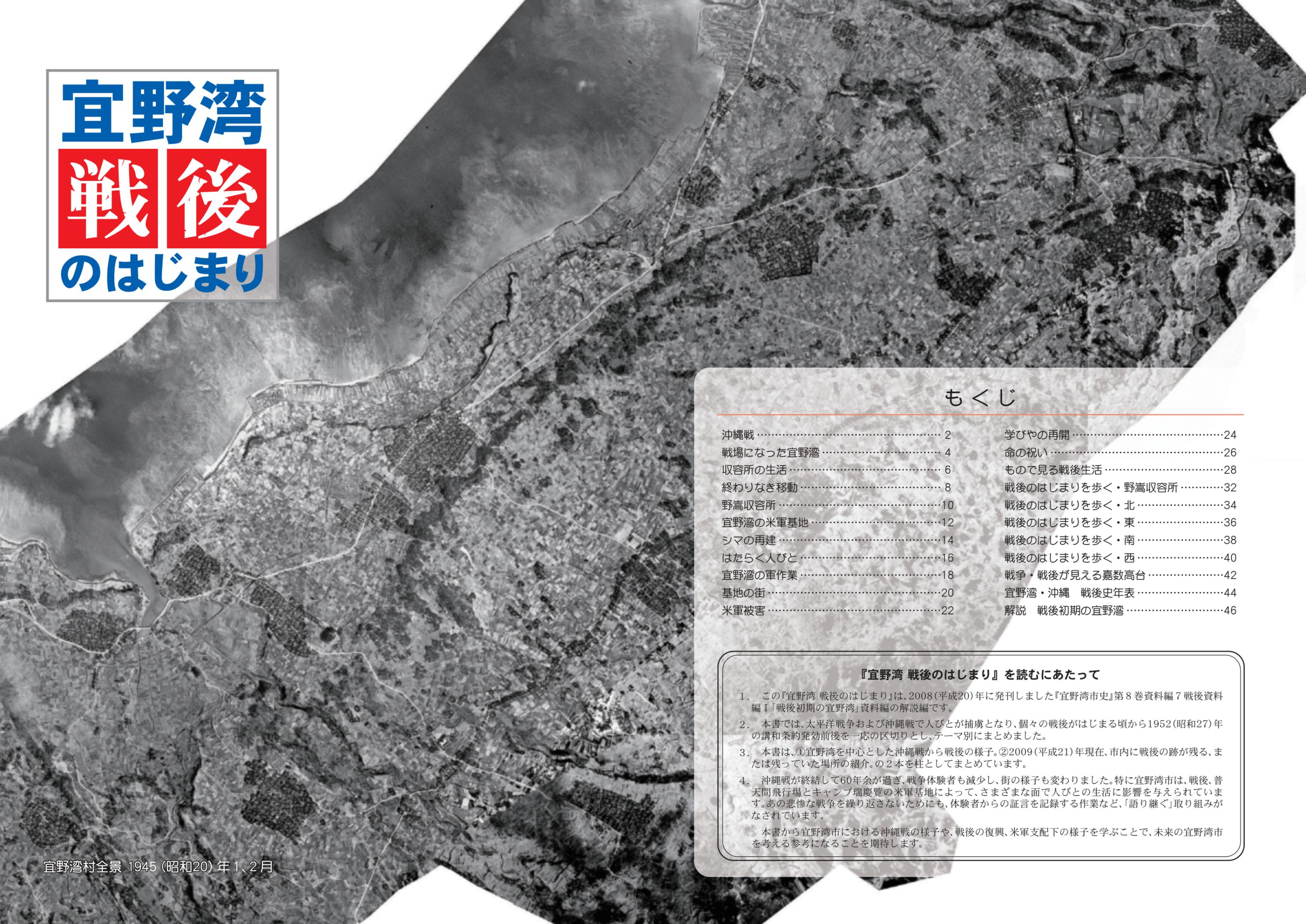


# 宜野湾

# 戦後

## のはじまり



### もくじ

沖縄戦 …………… 2	学びやの再開 …………… 24
戦場になった宜野湾 …………… 4	命の祝い …………… 26
収容所の生活 …………… 6	もので見る戦後生活 …………… 28
終わりなき移動 …………… 8	戦後のはじまりを歩く・野嵩収容所 …………… 32
野嵩収容所 …………… 10	戦後のはじまりを歩く・北 …………… 34
宜野湾の米軍基地 …………… 12	戦後のはじまりを歩く・東 …………… 36
シマの再建 …………… 14	戦後のはじまりを歩く・南 …………… 38
はたらく人びと …………… 16	戦後のはじまりを歩く・西 …………… 40
宜野湾の軍作業 …………… 18	戦争・戦後が見える嘉数高台 …………… 42
基地の街 …………… 20	宜野湾・沖縄 戦後史年表 …………… 44
米軍被害 …………… 22	解説 戦後初期の宜野湾 …………… 46

#### 『宜野湾 戦後のはじまり』を読むにあたって

- この『宜野湾 戦後のはじまり』は、2008(平成20)年に発刊しました『宜野湾市史』第8巻資料編7 戦後資料編I「戦後初期の宜野湾」資料編の解説編です。
  - 本書では、太平洋戦争および沖縄戦で人びとが捕虜となり、個々の戦後がはじまる頃から1952(昭和27)年の講和条約発効前後を一応の区切りとし、テーマ別にまとめました。
  - 本書は、①宜野湾を中心とした沖縄戦から戦後の様子。②2009(平成21)年現在、市内に戦後の跡が残る、または残っていた場所の紹介。の2本を柱としてまとめています。
  - 沖縄戦が終結して60年余が過ぎ、戦争体験者も減少し、街の様子も変わりました。特に宜野湾市は、戦後、普天間飛行場とキャンプ瑞慶覧の米軍基地によって、さまざまな面で人びとの生活に影響を与えられています。あの悲惨な戦争を繰り返さないためにも、体験者からの証言を記録する作業など、「語り継ぐ」取り組みがなされています。
- 本書から宜野湾市における沖縄戦の様子や、戦後の復興、米軍支配下の様子を学ぶことで、未来の宜野湾市を考える参考になることを期待します。